

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	季節行事としての外出をする機会はあるが、日常的な外出においては、立地条件の問題等で多くの回数を確保できていない。	散歩や外気浴などの日常的な外出支援の回数を多く確保していきたい。	近隣にあるマクドナルドへ行ったり、天候のよい日には少し散歩に行くなどの機会を取り込み、利用者にとってよりよい環境を提供し、サービスの向上に努めていく。	12カ月
2	35	グループホームが3階、4階部分に位置しており、避難する際には大変困難な状況におかれると予想される。	災害時に適切な避難を行えるようにする。	避難方法などを消防署から指導を受けるなどをしていく。定期的に行っている避難訓練の際にも消防署にも来ていただき、指導を仰ぐようにしていく。	12カ月
3	4	開催においては定期的に行えているが、構成メンバーにやや乏しい点が見られる。より多くの情報交換を行えるような対応が求められる。	民生委員等の運営推進会議の参加	介護支援課と連携し、民生委員などの参加を要請し、参加していただけるように対応していく。地域の方々により多くの理解と支援が得られるように取り組んでいきたい。	12カ月
4					カ月
5					カ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。